

# 社会科（地理的分野） 第1学年 学習指導案

学 級： 1 年 2 組 3 2 人  
場 所： 1 年 2 組 教 室  
指導者： 教 諭 岸 良 明 彦

## 1 単元名 アジア州（題材名『巨大な人口が支える中国』）

### 2 単元の目標

(1) アジア州の人口増加，居住環境の変化に関わる課題は，各地域の地域的特色を反映させてその要因や影響，対処の仕方が異なっていることを理解できる。

[知識及び技能]

(2) アジア州の自然，産業，生活，文化，歴史的背景について概観し，基礎的・基本的な知識を身に付け，概略的な世界の中でのアジア像を形成できる。

[知識及び技能]

(3) アジア州において，地域で見られる地域的課題の要因や影響を，州という地域の広がりや地域内の結び付き等に着眼させて，それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察，表現することができる。

[思考力・判断力・表現力等]

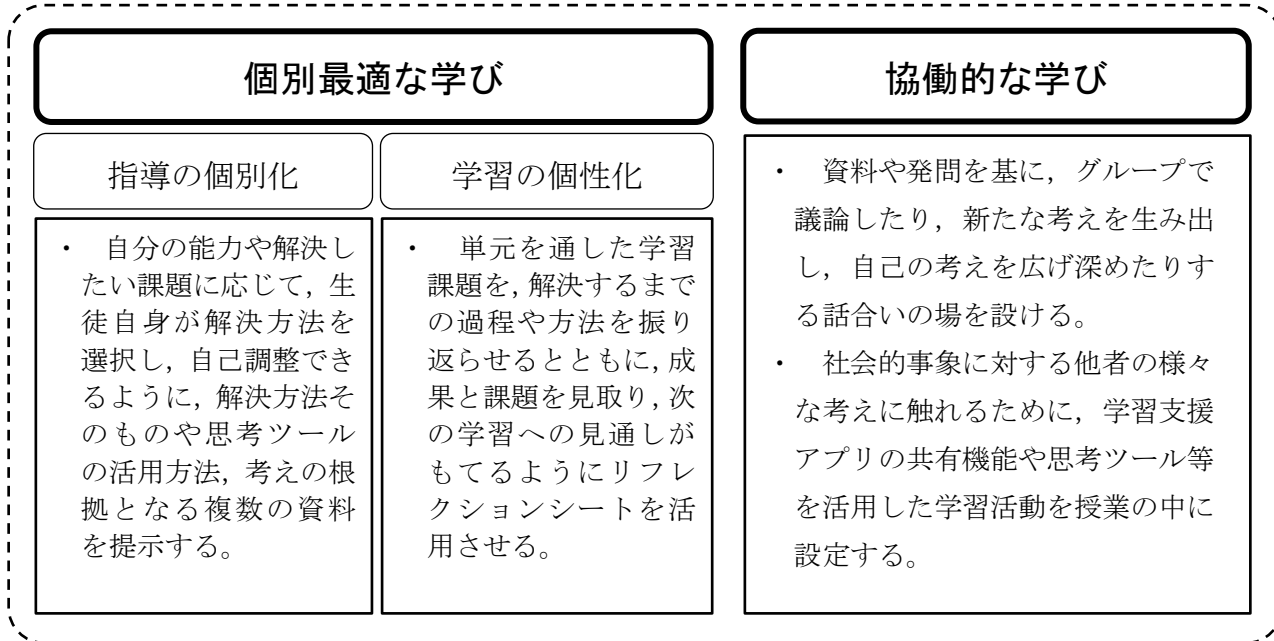
(4) アジア州について，よりよい社会実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究できる。

[学びに向かう力，人間性等]

### 3 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① アジア州の人口増加，居住環境の変化に関わる課題は，各地域の特色を反映させてその要因や影響，対処の仕方が異なっていることを理解している。 ② アジア州の自然，産業，生活，文化，歴史的背景等を概観し，基礎的・基本的な知識を身に付け，学習支援ソフトを有効に活用しながら，学習成果を世界地図上や思考ツール上に表現するなどの地理的スキルを身に付けている。	① アジア州における地球的課題の要因や影響を，州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着眼して，それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し，表現している。	① アジア州について，よりよい社会の実現を視野に，そこに見られる課題を主体的に追究しようとしている。

4 「個別最適な学び」と「協働的な学び」に着目した「授業デザイン」について



5 指導と評価の計画

時間	学習活動	評価規準（評価方法）
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元を通じた学習課題を設定し、学習の見通しをもって主体的に追究する。</li> <li>アジア州の自然、文化、人口、産業について雨温図や分布図、グラフなどの資料から概観し、基礎的・基本的な知識を身に付ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジア州の概観を通して設定した学習課題を基に、見通しをもって追究しようとしている。（リフレクションシート）</li> <li>変化に富む自然環境や多様な文化、都市化が急速に進むアジア州を概観し、理解している。（ワークシート）</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジアN I E Sの輸出内訳から工業化の進展を読み取る。</li> <li>韓国や台湾におけるハイテク産業の発展について、海外との関係から考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸出品内訳から、工業化の様子を読み取っている。（ワークシート）</li> <li>アジアN I E Sの発展は、海外の技術を学んだことによることを適切に表現している。（観察）</li> </ul>
3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真やグラフから、中国経済の発展の様子を捉え、その背景を考察する。</li> <li>中国の経済成長について、その成果と課題の両面について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工業化が進んだ理由を、経済政策と人口の観点から考察している。（観察）</li> <li>中国の経済成長と経済格差について理解している。（ワークシート）</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、アジアの国々の製品が日本に大量に輸出されていることから、特に東南アジア諸国の産業について関心をもつ。</li> <li>東南アジア諸国における農村から都市への人口移動と、その課題を捉える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東南アジアと自分たちの生活との関わりに関心をもち、主体的に調べている。（ワークシート）</li> <li>農村から都市への人口移動、都市問題などの視点から考察している。（ワークシート）</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>インドにおける経済発展と都市の変化の実態を、写真、グラフなどを通して捉える。</li> <li>資料を使って、インドが急速に発展した理由</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料から、インドの工業発展や人口増加の様子とその問題点を捉えている。（ワークシート）</li> </ul>

	を考察する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>経済発展の理由について他地域との結び付きに着目して考察している。(観察)</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真や地図、グラフなどから西アジアや中央アジアの国々の文化や、産業の特色を読み取る。</li> <li>西アジアや中央アジアの、経済発展の共通点をアジア内の他地域と比較して考察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料から西アジアや中央アジアの国々が、鉱産資源に頼っていることを読み取っている。(ワークシート)</li> <li>資料から、経済発展の共通点について考察し、それを適切に表現している。(観察)</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジア州において、地域で見られる経済成長にともなう課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きに着目して、多面的・多角的に考察する。</li> <li>よりよい社会の実現を視野にアジア州の学習内容を振り返り、単元を通した学習課題を主体的にまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>急速に経済成長した理由について多面的・多角的に考察し、具体的に表現している。(観察)</li> <li>自らの学習過程を振り返りながら、粘り強く考察することを通して主体的に課題を追究し、社会に関わろうという態度を示している。(観察)</li> </ul>

## 6 本時の実際 (3/7)

### (1) 目標

- 経済大国となり大きく変化した中国の人口動態や居住環境への影響、国内の経済格差、地域間の人口移動等を、中国の人々の生活と関連付けて理解している。[知識及び技能]
- 資料から中国経済の発展の様子を捉え、周囲の国々や他地域との結び付きに着目し、急速な経済発展や人口問題が人々の生活に与える影響や環境問題等の課題について、多面的・多角的に考察し、表現している。[思考力, 判断力, 表現力等]
- 中国における人口動態、国内の経済格差、地域間の人口移動などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、中国における地域特有の課題に対する解決策について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に追究している。[学びに向かう力, 人間性等]

### (2) 研究の視点

#### ア 個別最適な学び

- a 生徒に単元を通した学習課題を解決するまでの、過程や方法を振り返らせ、成果と課題を見取り、次の学習への見通しがもてるようにリフレクションシートを活用させる。

#### イ 協働的な学び

- a 社会に見られる課題の解決に向け、選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養うため、学習支援アプリの共有機能や思考ツールを活用した話し合い活動を設定する。
- b 学習支援アプリに保存してある新聞記事等の様々な資料を基に、社会的事象に対する解決方法について、他者(生徒同士, 教師, 保護者, 地域の人々等)と意見交流を行い、自分なりの意見や考えを広げ深められる話し合いの場を提供することで、論理的思考力や理論的表現力を身に付けさせる。

(3) 展開

過程	時間	形態	学習活動	教師の手立て【研究の視点】，評価（◎）
導入	5分	一斉	1 本時の学習の見通しをもつ。また、深圳の過去と現在の写真や動画を見て町並みが大きく変化したことに気付く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国沿岸部の都市が50年の間に大きく発展し、「世界の工場」と呼ばれるようになっていることを認識させる。 【イー b】</li> <li>リフレクションートの単元を通じた学習課題を意識できるようにする。 【アー a】</li> </ul>
	2分	一斉	2 本時の学習課題を設定する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">中国の経済はどのように発展し、また、人々の生活にどのような影響を与えたか。</div>				
展開	5分	個・ペア	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">【発問1】なぜ、中国は急速な経済発展を成し遂げられたのか。</div> 3 課題解決のために、複数の資料から情報を収集し、自分の考えをまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発問1について、生徒自身の考えを資料や学習支援アプリの資料箱から獲得できるようにする。</li> <li>資料や学習支援アプリの資料箱を参考に話し合いを行わせ、共有機能で他グループの考えを参考にできるようにする。</li> </ul>
	15分	班	4 資料や他者の考えを参考に、中国が経済発展を成し遂げられた理由についてグループでまとめる。	
	10分	班	5 それぞれの資料から見えてくる中国の課題について、グループで話し合い、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を参考に、人口集中や急速な工業化が引き起こす課題について、我が国で生じた類似例も参考にして考慮させ、表現できるようにさせる。 【アー a】（○）</li> </ul>
	6分	一斉	<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">【新たな問い】中国で、これから起こり得る最も深刻な課題は何だろう。</div> 6 資料を基に、新たな問いについて考察し、学級全体で議論を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国で、将来起こり得る課題を予想できるようにする。 【イー b】（◎）</li> </ul>
終末	5分	個	7 学習課題に対する振り返りを行い、単元を通じた学習課題の解決につながる考えをリフレクションシートに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>リフレクションシートで授業を振り返り、本時の成果と課題を見取ることができるようにする。 【アー a】（○）</li> </ul>
	2分	一斉	8 中国の現状について理解し、日本との関係や自分の生活に関連付けて、これからの行動について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習で得られた成果や課題を生徒の日常生活に、どのように結び付けていくか考えられるようにする。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">外国企業を積極的に受け入れ、安くて豊富な労働力を生かし、工業製品を生産・輸出する工業国に成長したことで経済発展を成し遂げた。しかし、深刻な環境問題、沿岸部と内陸部との格差の拡大が問題になっている。</div>				